

◇ 4月の代祷・信施奉獻先

▽エルサレム教区のため(受苦日10日)▽つきしまキツズデイ▽児童養護施設のため

▽月島聖ルカ保育園のため

◇ 「主教司式の聖餐式」主教座聖堂のホームページアドレス

<https://catty-news.blogspot.com/p/euvideo.html>

◇ 「自宅で行う主日礼拝」主教座聖堂のホームページアドレス

<https://catty-news.blogspot.com/p/mikotoba.html>

◆ 教役者レクイエム(非公開)

日時: 4月15日(水) 10時30分
場所: 聖アンデレ主教座聖堂
▽司祭 落合吉之助▽司祭 稲垣陽一郎▽主教 ジョン マキム▽主教 上田一良▽司祭 田井正一▽司祭 大藤 鑄三郎▽司祭 大木 弘行▽司祭 大野

敏之▽司祭 松原 喜七▽執事

八木立三▽主教 大久保 直彦▽司祭 中島 修▽伝道師 織間

小太郎▽司祭 木村 信一▽司祭 島田 忠雄▽主教 元田 作

之進▽司祭 山口 信太郎▽司祭 伊勢 恭哉▽伝道師 ヘレン

ボイド▽伝道師 安枝 武雄▽司祭 早川 喜四郎▽主教 蒔田 誠▽伝道師 鈴木 繁子▽司祭 小林 彦五郎▽伝道師 齊藤 伊佐子

◆ とこしえの平安

3月24日 盛谷ハル子(96)
インマヌエル新生
4月6日 大隈 誠(79)
聖テモテ

【礼拝、プログラム 開催

延期・中止のお知らせ】

「教区事務所開所日変更のお知らせ」

・4月10日より当面教区事務所の開所時間を以下のように

変更します。

開所日・水曜日
開所時間: 10時30分から15時

時間外の連絡はメール・FAX・郵送でお願いします。

ご理解、ご協力をお願いします。

【神田キリスト教会 ランチ

タイムパイプオルガンコンサート中止のお知らせ】

4月15日(水) 12時20分に予定しておりましたパイプオルガンコンサート(演奏: 三上郁代)は中止となりました。

【新型コロナウイルス感染症患者のため・医療看護に携わっている方々のため】

世の救い主よ、主は十字架の苦しみによってわたしたちを贖われました。どうか、わたしたち、ことにこの度の新型コロナウイルス感染症の苦しみに、不安の内にある人々を救い、癒しのみ手を差し伸べ

てください。また、医療と看護に携わる人びとの働きを助け導き、み力をもってその人びとを守り、励ましてください。主イエス・キリストによってお願いいたします

アーメン

【新型コロナウイルス感染症によって亡くなられた方々のため】

永遠にいます全能の神よ、新型コロナウイルス感染症によって尊い命を失った方々の魂をすべての重荷から解放し、主の聖徒とともに永遠のみ国で安らかに憩わせてください。また、悲しみの中にあ

今週・来週の予定

4月12日～25日

- 12 (日) 復活日
- 15 (水) 教役者レクイエム(非公開)
- 16 (木) 常置委員会
- 19 (日) 復活節第2主日

る方々に主の慰めが与えられますように、命の贖い主であられる主イエス・キリストによつてお願いいたします

アーメン

主よ、世を去った人びとの魂が、主の憐れみによつて安らかに憩うことができますように

アーメン

「奉献先紹介 エリザベス・サンダース・ホーム」

贈り物

子どもの声やその暮らしの音に耳を傾ける。ホーム一人ひとりの顔を浮かべながら、思いを巡らせてみる。その子にとつて最も大切なことは何だろうか。どのような未来を描いているのだろうか。

猛威をふるう新型コロナウイルスの影響により、学校は休校となり、不要不急の外出を自粛するよう、日々

のニュースで流れています。

まハウス）前の広場で、小

目に見えない危険を前にして、卒業式に参列すること

も叶わず、予定していた行事のほとんどが中止となりました。どのような状況であつても、エリザベス・サンダース・ホームの暮らしは続きます。子どもたちと

歩み、ともに成長する私たちにとつて、桜の季節は人生の節目を迎え、新たな世界に旅立つ子どもにエールを贈る特別な季節です。思い出のページをめくると、

楽しいことばかりではなく、辛いことや悲しいこと、大変だつた出来事もあります。変だつた出来事に笑みがこぼれてしまいます。

澄みわたる青空の下、心地よい海風と自然の緑に囲まれて、新たな歩みが始まる子どもたちを祝福するために卒園礼拝を捧げました。

澤田美喜園長邸（ママちゃん）

施設長 山田和信

輝かしい未来をともに創っていくたいと願います。

新型コロナウイルス感染症
対応のお願い

2020年4月7日

東京教区主教

フランシスコ・ザビエル

高橋 宏幸

既に報道機関を通して伝えられておりますように、殊に東京ではここ数日間だけでも一層の感染拡大を見ており、その経路不明の数も相当数に昇っております。昨日

東京都医師会から「医療的緊急事態宣言」が、また本日夕刻、政府より「緊急事態宣言」が出される予定です。その中、種々の機関、施設に対して、「休止要請」「感染予防対策への協力要請」が一段と強調されています。

これまでの「教書」でも触れてまいりましたが、この度は会合を極力自粛することを強

く要請致します。なお、どう

しても開催が必要な場合には、改めてその緊急性を熟慮された上で、「三密の厳守」はもちろんです。極力「インターネット等」の活用による開催「メールによる稟議」「SNSの活用」等を以てなさ

れるよう指示を致します。なお、その際に必要な費用が生じる場合は、このような緊急時に付き補助を積極的に考えたいと思いますので、教区宛

ご遠慮なくご相談ください。未だ先が見えず、一層の深刻さが増している中、今のところ私たちは慣れ親しんできた形での公祷を捧げることができません。しかし、このような緊急時、非常時であるからこそ、また信仰が問

われている時であるからこそ、私たちは信仰と祈りによって互いに結ばれていることを実感し、その確信を心

に深く刻みたいと思います。

感染症に罹った方がたの一日も早い回復と医療従事者のお働き、生活上の不安、困難を余儀なくされている方がたへの支え、ご逝去された方々の魂の平安と悲しみの内にあ

る方がたへの慰め、この危機の収束を切にお祈り致します。また、その他すべての人々のため、殊にご高齢の方

がた、教会学校・日曜学校に來られない子どもたち、孤独や孤立を余儀なくされている方がたの不安が和らげられ、一人一人の命が守られますように、そして、日ごろ教区、教会・礼拝堂での種々の奉仕に携わっておられる方がたのためにもお祈り致します。

引き続き、不要な外出を避けること、手洗等の感染防止策を引き続き継続されることを切にお願い致します。東京教区では、復活日（4月

12日）正午には、お昼時の忙

しい時間ですが、一旦手を止め、心と言葉を合わせて、主イエス・キリストが授けてくださった「主の祈り」をそれぞれが居られる場所で、心を込めて捧げていただきました

と思います。私自身も祈ります。皆さまも一緒に祈りましょう。どうぞ、他の方々にも祈りに加わってくださいよう、お知らせとお勧めをお願い申し上げます。

「復活させられた方であるキリスト・イエスが、神の右に座っていて、わたしたちのために執り成してください」（ローマの信徒への手紙 8:34）

イエス様が十字架の上で息を引き取られた時、弟子たちやマグダラのマリアはじめ婦

感、深い悲しみ、心を引き

裂かれるような思い、深い後悔の念、一人真つ暗闇に放り出されたような恐れに襲われ、苛まれました。しかし、それらすべてはイエス様の甦りによって打ち崩されました。その甦りの力

と恵みを信じ、それに与るようにと、イエス様は、今、この時に、この場で、私たちが甦りの力に与ることを望み、待ち続けておられます。世に來られ、甦られたキリストを賛美致します。

【主教教書】 9

復活日を迎える時にあたり

2020年4月10日

東京教区主教

フランシスコ・ザビエル

高橋 宏幸

去る4月6日には東京都医

師会から「医療的緊急事態宣

言」が、また7日には政府か

ら「緊急事態宣言」が出され

ました。しかしながら、依然

として感染者の増加、感染経

路の不明による深刻さは増し

ています。

福音書には、十字架の前に、

あるいは十字架の上で散々

悩み、苦しまれるイエス・

キリストの姿が描かれてい

ます。それは私たちの苦し

みや悲しみ、不安を担おう

とされる「十字架のキリス

ト」の姿です。今、世界中

には「なぜ？」という問い

は数限りなくあります。け

れども、その答えがなかな

か見出せない中にも十字架

のキリストが、ご復活のキ

リストと共に居られること

を深く心に留めたいと思い

ます。

イエス様の十字架もご復活

も、そして教会というキリス

トの体、神の民も消え去りは

しません。先の見えない不

安な時、また信仰が問われて

いる時であるからこそ、イエ

ス様に連なる私たちはイエ

ス様を模範とし、祈りの力へ

の信頼を失わず、それぞれ離

れた場に居つつも、祈りと

信仰に結ばれ続けている、そ

のことへの確信を共に致しま

しょう。

4月3日付の「聖週を迎える

に時にあたり（教書7）」で

は、「東京教区では、復活日（4

月12日）正午には、お昼時の

忙しい時間ですが、一旦手

收束を切にお祈り致します。

を止め、心と言葉を合わせて、

主イエス・キリストが授けて

くださった「主の祈り」をそ

れぞれが居られる場所で捧げ

ていただきたいと思います。

私自身も祈ります。皆さま

もご一緒に祈りましょう。ど

うぞ、他の方々にも祈りに加

わってくださいよう、お知らせ

せとお勧めをお願い申し上げます

とメッセージをお伝

え致しました。本日、重ねて

のことになります。が、「主の

祈り」を授けられたイエス様

が共に祈って下さることを感

謝し、よろしくお願い申し上

げます。

感染症に罹った方がたの一日

も早い回復と医療従事者のお

働き、生活上の不安、困難を

余儀なくされている方がたへ

の支え、ご逝去された方々の

魂の平安と悲しみの内にある

方がたへの慰め、この危機の

方

がたへの慰め、この危機の

方

また、その他すべての人々、

殊にご高齢の方がた、教会学

校・日曜学校に来られない

子どもたちの不安が和らげら

れ、一人一人の命が守られま

すように、そして、日ごろ教

区、教会・礼拝堂での種々の

奉仕に携わっておられる方が

たのためにもお祈り申し上げます。